



Contents

新役員紹介	2	病診連携室	17
高岡市医師会役員業務分担表	10	定例会レクチャー	18
理事会第6・7・8回	11	高岡市急患医療センターだより	20
第166回定時総会	13	訪問看護ステーションだより	24
公的病院だより（高岡市民病院）	14	産業保健だより	29
委員会報告	15	会員の動向	29
会員の表彰	15	市医のあゆみ	29
地域保健だより	15	第18回 高岡市医師会オープンゴルフコンペ	30
検査センターだより	16	予定表・編集後記	32

新役員紹介

会長 藤田 一



令和元年6月28日の定時総会において、第3期目の会長職を認めていただき、誠にありがとうございました。医師会長になって4年が過ぎ、ようやく医師会について、少しずつわかってきたように感じています。

先輩達のご努力により、高岡市医師会の活動はこれまで比較的順調に進んできました。しかし、少子高齢化などの時代の変化に伴い、医師会活動において近年いろいろな問題が顕在化しつつあります。最も大きな問題は、診療所医師の高齢化です。今後はその数も減少すると予想され、在宅医療、一次救急医療などを現在のように維持することが困難になってくると予想されます。それに対応するため新たな仕組み作りに取り組んでいく必要があると考えています。また、病院の勤務医に関しても、診療科によっては既に不足してきています。今後医師の働き方改革が予定通り進み、2024年に医師の時間外労働時間が規制されると、現在の二次救急医療など、病院の診療体制にも大きな影響が出ると危惧されます。

もう一つの大きな課題は、医師会事業に関するものです。現在、臨床検査センターと訪問看護ステーションでは、ある程度の利益が出ていますが、職員の不足による人件費の縮小が利益を生んでいる状態であり、職員が充足すると大きな利益は見込めません。そして最も頭を悩ませているのは、職員の確保です。今後も人手不足状態が続くと予想されますので、労務管理をしっかりと行い、人員を確保することが必要です。更に、臨床検査センターは、民間の業者との競争が激しくなっています。その対策として、採血管のラベル自動印刷システムを独自に開発し、利用者から好評を得ています。また臨床検査センター内にITサポート部を立ち上げ、ITに関する会員の様々な困りごとに対応するなど、サービス向上に努めています。臨床検査センターの損益は、医師会全体の損益に直結しており、結果的には会員に還元されますので、会員の皆様には、ぜひ高岡市医師会臨床検査センターを利用していただきますよう、お願い申し上げます。

今後も、役員一同、職員と手を取り合って頑張ってまいりますので、会員の皆様方にも、これまで同様のご支援ご協力の程よろしくお願いいたします。

副会長 成瀬 隆 倫



副会長になって二期目となります。数字に弱い私が、なんとか無事過ごせられたのも会員の皆様が暖かく見守ってくださったお陰と感謝しております。

さて、宮島先生が退任され、副会長も新しいメンバーが始まります。自分が担当する業務も変わり新しい業務も増えましたが、これからも高岡市医師会の発展に寄与できればと思っています。また、知らないうちに結成された劇団「だらぶち」の団員として、毎年のように在宅医療市民公開シンポジウムの寸劇にも出演しております。劇団ではフレッシュな先生を求めていますので、市民の前で演じたいと思う先生がおられましたら是非事務局にご一報ください。

趣味のカメラはと言いますと、自分が撮っている被写体に必要なレンズは買ってしまい、あとは連写とオートフォーカス。腕のない自分はモノが頼りです。今年発売と言われていたニコンのフラッグシップレフ機「D6」がミラーレスを流行らせたいというメーカーの思惑で未だ発売されません。小遣い貯めて待っているのに！レフ機がんばれ～

副会長 寺 田 光 宏



厚生連高岡病院の寺田です。このたび、高岡市医師会の副会長を拝命いたしました。学術生涯教育、勤務医、会員・従業員福祉、がん検診を担当させていただきます。平成27年7月に当院の亀谷前院長の後を受ける形で高岡市医師会の理事に就任させて頂き4年が経過しました。当時、30年超に渡り勤務医として医療に携わってきた者として、恥ずかしながら医師会活動は未知の領域でした。この4年間、藤田会長はじめ医師会の役員の先生方と一緒に仕事をさせて頂き、病院の中だけにいてはわからない多くのことを勉強させて頂きました。団塊の世代が後期高齢者となる2025年には、人類が初めて経験するであろう超高齢化社会を迎え、さらに団塊ジュニア世代が前期高齢者となる2040年には、多

死社会に突入し出生率の低下と相まって人口がどんどん減少していきます。このような社会のダイナミックな形態変化に、医療は迅速で柔軟な対応をとらねばなりません。まさに、社会と共に生きる医療です。即ち、開業医・勤務医といった医療機関同士の連携はもとより、医療と介護・福祉関係の機関同士、さらには行政や地域住民とのより緊密な連携が求められていきます。そしてこの連携のマネジメントこそが医師会に求められる重要な役割ではないでしょうか。公的病院の役員として連携を強力に推進し、この社会の変化に迅速かつ丁寧に対応していく所存でございます。ちょっと硬い文章になってしまいました。世界遺産巡りの趣味のことも書こうと思っていたのですが、紙面の関係上この次にいたします。今後とも、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

副会長 白 崎 文 朗



今期から副会長を務めることになりました。これまでの4年間は検査センターと社会保険を担当させて頂き、この分野こそ精通できましたが、副会長として医師会活動を俯瞰するには力不足と感じています。今回担当させて頂くIT、医療安全・感染症、医会や委員として参加する救急や在宅医療委員会を通して、少しずつ自分の守備範囲を広げ、藤田会長をサポートできればと考えております。

個人的目標は45才から始めたマラソンで4時間の壁を突破すること、昨年購入したキャンピングカーで小学生の子供と一緒に日本全国を旅行することです。キャンピングカーのメリットは宿を予約する必要がないので、思い立ったら旅行に出れること。疲れたらフラットなベッドで寝れるのも快適です。ただ医師会活動で忙

しくなり、どうやって時間を捻出するかが今後の課題です。

最後に、最近高岡大和や文苑堂駅前店の閉店でなんとなく高岡に元気がなくなっているように感じます。市と協議しながら、医療や健康から高岡を変えていければと考えています。至らぬ点多々あるかと思いますが、今後とも宜しくお願いいたします。

理事 吉田 耕司郎



介護保険、訪問看護を担当します。介護認定審査委員ならびに認知症・地域ケア相談医に多くの先生の参加をいただいております。日ごろのご協力に感謝申し上げます。訪問看護ステーションではサービスの充実をめざしスタッフ一同取り組んでいます。引き続きよろしくお願いいたします。

理事 宮崎 幹也



理事の中では吉田耕司郎先生に次ぐ古株となってしまいました。前期高齢者までまだしばらく余裕があるので体力維持に努めています。今期も勤務医担当ですので、勤務医の入会促進、開業医の先生との情報交換、さらにはいま最も話題の「働き方改革」において勤務医同士での情報交換を密にして、少しでも働きやすい環境を整えていけるよう、微力ながら頑張っていきたいと思っています。ご協力よろしくお願いいたします。

理事 泉 祥子



引き続き救急・急患センターの担当をさせていただくことになりました。日頃より会員の先生方には急患センターへの出向、休日輪番制の当番など救急体制の維持に御協力いただきありがとうございます。超大型連休だった本年の黄金週間もセンターでは、大きな混乱もなく無事に過ぎ一安心しているところです。あとは年末年始の流感期に控えているさり気に長い連休……再度の御協力をお願い申し上げます。

理事 酒井 成



引き続き地域保健を担当します。特定健診や病診連携ですが、受診率の向上と病診一体となった地域医療の推進に、微力ながら頑張ります。また、行政や地域に対して、意見交換を密にして適切な助言を行っていきます。これからもご協力宜しくようお願い申し上げます。

理事 高田 裕 恭



今期も引き続き医療安全・感染症対策委員会を担当させていただくことになりました高田です。理事に就任し丸6年経ちました。医師会事業の一つであります年1回、会員の先生方やスタッフの方々を対象にした研修会を開催します。今年度も皆様方の臨床現場において参考になるテーマを委員会で検討したいと考えております。どうぞ多数の方々にご出席頂けますようお願いいたします。時間外勤務として、家族が社会人吹奏楽団、管弦楽団そしてジャズバンドに所属しており、心のケアを目的に？演奏を聴きに出かけることがあります。

どうぞ今後とも会員の先生方、ご指導そしてご協力の程よろしくお願い致します。

理事 杉 森 成 実



今回で3期目の理事を務めさせていただくこととなりました。産業保健の仕事は思いの外幅広く、特に法改正などがあると色々と細かい知識が必要になってきて、大変さを痛感しておりますが、医師会の諸先生方やスタッフのお力を借りつつ、少しでも皆さんのお役に立てるよう頑張りたいと思いますので、またよろしくお願いいたします。

理事 市 村 昇 悦



乳幼児学校保健担当理事の市村昇悦(しむら小児科クリニック)です。このたび三期目となります。改善できる点を改善して次代へ繋がるようにしていきたいと思います。会員の先生方のご協力を宜しくをお願いいたします。

理事 林 智 彦



今回で3期目になりますが、前期に引き続き在宅医療支援担当理事を担当させていただくことになりました。今まで在宅医療の環境整備、医療・介護連携の充実に取り組んできました。引き続き「高岡らしい地域包括ケアシステム」の確立を目指していきたいと思っております。個人的には10月の「富山マラソン」3時間40分を目標に日々走り込んでいます。トレーニングの成果によりあらゆるモチベーションが上がりますので、私のマラソンのタイム向上が高岡の在宅医療の向上に繋がると言っても過言ではありません。もし、私が3時間を切ったら高岡の在宅医療はどうなるんでしょう？

理事 石黒 信 治



前回に引き続き医会、会員従業員福祉を担当させていただくことになりました。皆様に迷惑をかけないように頑張りたいと思っております。よろしくお願いいたします。

理事 山 岸 孝 広



引き続き理事として広報を担当いたします。医師会関連事業の報告をはじめ、会員の皆様からのご投稿を幅広くご紹介申し上げ、医師会報を益々充実させていきたいと思えます。教養のなさが文章に現れぬよう、日頃から会報中の言葉遣いには気を配っているつもりなのですが、硬い文章を書いておりますと大体100字過ぎ程から発作が起き、品のない文章になってしまう病気を持ち合わせています。…ああ、そろそろダメかも…。

理事 宇 野 立 人



この度、臨床検査センター担当理事を拝命しました。前理事のご努力により新しいシステムが構築されましたが、検査センターの事業収入は減少しているようです。原因はいくつかあるのですが、やはり人口減少の影響が大きいのではないかと考えております。今後も会員の先生方のご意見を伺いながら、身近で利用しやすい検査センターを目指したいと考えております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

理事 藪 下 和 久



新しく理事を拝命いたしました高岡市民病院の藪下です。遠山前病院長の後を引き継ぎ、生涯教育担当として務めさせていただきます。病院勤務医は過去の私も含めて、医師会活動にあまり興味のない医師がほとんどです。近年は地域連携以外にも、働き方改革、医師不足問題、男女共同参画など、勤務医の医師会活動への参加が重要な課題と考えられます。病院勤務医と医師会との橋渡し役となれるよう努力していく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

理事 寺崎 禎 一



済生会高岡病院に勤めて20年になる寺崎です。金粕副院長の退職に伴い、高岡市医師会理事を拝命いたしました。地域住民の方々への医療サービスの向上、地域包括ケアシステムの推進、病診連携や病病連携の充実、保険診療の質の向上など医師会の発展に向けて、微力ではありますが尽力したいと考えています。まだまだ未熟者であります。ご指導のほどよろしくお願いいたします。

理事 矢野 宏 樹



この度、理事に就任した矢野宏樹と申します。旧社会保険高岡病院（現JCHO高岡ふしき病院）、済生会高岡病院に勤務医として18年間お世話になった後、昨年9月に開業しました。開業して1年も経たないうちに理事の大役を拝命し、身が引き締まる思いです。

至らない点も多々あるかと存じますが、何卒よろしくお願い致します。

監事 民野 均



卒業できません。留年となり、監事を続けて行くことになりました。早く卒業が出来るように、頑張って仕事を続けて行きます。

監事 笠島 眞



6年間のブランクを経て、再び医師会活動に参画することになりました。これまでの経験を活かし、監事としての責務を果たしたいと思っています。よろしくお願い致します。

議長 小 関 支 郎



少子化の影響か、当医師会も人員確保に苦労しているようです。後期高齢が近づいてきましたが、もう一期議長職を努めさせていただくことになりました。よろしくお願い申し上げます。

副議長 谷 口 滋



この度副議長を拝命いたしました。微力ながら務めさせていただきます。趣味は鮎の友釣りです。今年は今のところ不漁で、毎年県外の釣人で混雑する神通川が閑散としています。好転を期待しております。

裁定委員 亀 谷 富 夫



今回、三期目となる裁定委員に就任となりました。今後の2年間も裁定委員会は開催される必要がない事を祈っています。厚生連高岡病院退職後は、同健康管理センターで健診を行っています。今、新しい資格獲得を目指して毎日忙しく頑張っています。

裁定委員 深 島 丘 也



この委員の就任を求められ、前回と同様に、以前のこの委員会開催の際の苦い体験の思い出が蘇ってきました。“開催せざるをもって良しとする”この委員会の趣旨を、会員一同に心から了解して頂きたいと、心から念願しています。

裁定委員 石 橋 陽 二



かつて理事になりたての頃に、理事会の席上で深島会長(当時)から裁定委員会が開催されたことの報告がありました。その結論は苦渋に満ちた決断であった様で、どこか悲愴感がただよっていたように記憶しております。この度、裁定委員に選んでいただきました。願わくは委員会の出番がめぐってこないことを祈っております。

裁定委員 小 栗 絢 子



この度、裁定委員を拝命いたしました。
今後2年間、開かれることがない委員会であることを祈っています。
よろしくお願いいたします。

裁定委員 宮 島 久 仁



高岡市医師会の役員を終了させていただき一般老人会員としての余生が送れると思っていましたが、図らずも裁定委員に認定されてしまいました。この委員会の「開催されない委員会」としての記録が続く事を願っております。

❀ 表紙のことば

やまぎし耳鼻咽喉科クリニック 山 岸 孝 広

Quadrifoglio

幸せを呼ぶという四つ葉のクローバー、三つ葉の中から見つかる確率は0.001%～0.0001%で、サマージャンボの3等～4等くらいの確率だそうです。意外と低いですね。ちなみにシロツメクサの花言葉は「幸運」「約束」「私を想って」「復讐」だそうです。何かストーカーの犯罪心理みたいで怖いなあ。

高岡市医師会役員業務分担表

(任期：R 1. 6. 2 8～R 3. 6 月定時総会)

役 職	氏 名	担 当	副 担 当
会 長	藤田 一	総括	
副会長	成瀬 隆倫	産業保健・健康スポーツ、救急医療・急患医療センター、 地域保健（病診連携・特定健診）、乳幼児学校保健、広報、 在宅医療支援、介護保険・訪問看護、総務、会計	
同	寺田 光宏	学術生涯教育、勤務医、会員・従業員福祉、がん検診	
同	白崎 文朗	医会、I T、臨床検査、医療安全・感染症対策、社会保険	
理 事	吉田耕司郎	介護保険・訪問看護	
同	宮崎 幹也	勤務医	
同	泉 祥子	救急医療・急患医療センター	医療安全・感染症対策、総務
同	酒井 成	地域保健（病診連携・特定健診）	介護保険・訪問看護、学術生涯教育
同	高田 裕恭	医療安全・感染症対策	救急医療・急患医療センター
同	杉森 成実	産業保健・健康スポーツ	介護保険・訪問看護
同	市村 昇悦	乳幼児学校保健	
同	林 智彦	在宅医療支援	
同	石黒 信治	医会、会員・従業員福祉	
同	山岸 孝広	広報	I T、会員・従業員福祉、 在宅医療支援
同	宇野 立人	臨床検査	広報、在宅医療支援、介護保険・訪問看護、 地域保健（病診連携・特定健診）
同	藪下 和久	学術生涯教育	
同	寺崎 禎一	がん検診、社会保険	勤務医
同	矢野 宏樹	I T	医会
監 事	民野 均	事業・会計監査	がん検診（胃がん）
同	笠島 眞	事業・会計監査	

(理)(事)(会)(報)(告)

第 6 回 (令和元年6月26日)

協 議

- 1) 会員の表彰について
6 / 6 窪田 博道先生
富山県学校保健会功労者表彰(学校医)
6 / 6 藤田 一先生
富山県学校保健会功労者表彰(学校医)
6 / 6 吉田 礼子先生
富山県学校保健会功労者表彰(学校医)
6 / 6 米脇 克哉先生
富山県学校保健会功労者表彰(学校医)
6月28日に開催する定例会で記念品を贈呈することを確認。
- 2) 特定健康診査における追加検査業務に関する委託契約の締結について
契約することを了承。
- 3) 地域産業保健センターに係る建物及び物品等賃貸借契約の締結について
契約することを了承。
- 4) 生活習慣病予防健康診査の検査料金変更について
検査項目(クレアチニン、e-GFR)追加のため98円値上げし、1,884円とすることを了承。
- 5) 令和元年度高岡地域精神保健福祉推進協議会における役員について
酒井成理事を推薦することを了承。
- 6) 令和元年度高岡市地域ケア推進会議委員の推薦について
林智彦理事と西守昌子看護師を推薦することを了承。
- 7) 市政に対する要望について
次回理事会まで、各担当理事に要望を提出してもらうことを確認。
- 8) 職員旅行について
大阪・京都方面と山代温泉方面の2班で行く案が提出され、例年のとおり、助成することを了承。
- 9) 職員賞与について
案のとおり、支給することを了承。

報 告

- 1) 諸会議報告
 - ・ 6 / 20 富山県医師会定例代議員会
 - ・ 6 / 25 済生会高岡病院地域医療支援病院運営委員会

(理)(事)(会)(報)(告)

第 7 回 (令和元年6月28日) 定時総会議事日程選挙終了後

協 議

- 1) 会長、副会長選定について
会長に藤田一先生、副会長に成瀬隆倫先生、寺田光宏先生、白崎文朗先生を選定することを了承。
- 2) 顧問委嘱について
藤田嘉文先生、深島丘也先生、長谷田祐一先生に委嘱することを了承。
- 3) 役員業務分担について
分担案が提出され、次回理事会で検討することを確認。

（理）（事）（会）（報）（告）

第 8 回 （令和元年 7 月 12 日）

協 議

- 1) 定例会について
7 月 19 日（金）に開催する定例会について、以下のとおりお知らせすることを了承。
ア 会員の動向
イ レクチャー
ウ 訪問看護ステーションの活動報告
エ 保険診療について
オ その他
- 2) RUN 伴 2019 富山の後援について
後援することを了承。
- 3) 富山マラソン 2019 における医療救護活動への協力について
医師 5～6 名の協力依頼があり、担当理事に一任することを了承。
- 4) 高齢者 Total Care Seminar の後援について
後援することを了承。
- 5) 筋痛性脳脊髄炎慢性疲労症候群 医師・医療者向け講演会の後援について
後援することを了承。
- 6) 高岡市社会福祉協議会の賛助金について
賛助金として例年のとおり 2 万円の拠出を了承。
- 7) 第 45 回高岡こどもまつりの協賛について
協賛金として例年のとおり 1 万円の拠出を了承。
- 8) 第 50 回全国学校保健・学校医大会の参加について
担当理事に一任することを了承。
- 9) 富山県鍼灸マッサージ師会学術講演会講師推薦について
木谷恆先生を推薦することを了承。
- 10) 令和元年度母乳育児をたたえる表彰に伴う育児講座の講師推薦について
担当理事に一任することを了承。
- 11) たかおかキッズ健診業務委託契約について
契約することを了承。
- 12) 令和元年度高岡市国保生活習慣病予防健康診査業務委託契約について
契約することを了承。
- 13) 無床診療所（内科・歯科）の医療監視について
富山県医務課より提出された案について、名称について再考してもらうことと、介護保険主治医研修会等で説明してもらうことを確認。
- 14) 令和元年度高岡市予防接種事業委託料の支払いについて
高岡市からの依頼である、これまで各予防接種ごとに支払っていたものを 1 か月分まとめて支払いたい、ということについて了承。
- 15) 「ALP・LD の常用基準法改訂に基づく公的病院への提案」について
各公的病院に意見を聞くことを確認。
- 16) 委員会構成について
構成案が提出され、次回理事会までに確定することを確認。
- 17) 市政に対する要望について
協議に基づき修正した各要望を次回理事会に提出することを確認。
- 18) 役員引継ぎ会の開催について
7 月 30 日（火）に開催することを確認。
- 19) 高岡市ヘルスボランティア協議会のイベント協力について
高岡市ヘルスボランティア協議会より個別に依頼してもらうことを確認。

報 告

- 1) その他
・会員の動向

第166回

定 時 総 会

広報担当理事 山 岸 孝 広

6月28日に、高岡市医師会にて第166回定時総会が開催されました。

まず藤田会長の挨拶があり、その後平成30年度事業報告について説明がありました。

次に第1号議案～第5号議案まで議案審議が行われ、各議案について、成瀬副会長、白崎理事、吉田理事、泉理事より説明がありました。

引き続き、次期役員の選挙及び第6号議案、第7号議案の議案審議も行われ、閉会いたしました。

平成30年度事業報告

議案審議

- 第1号議案 平成30年度高岡市医師会収支決算の件
- 第2号議案 平成30年度高岡市医師会臨床検査センター収支決算の件
- 第3号議案 平成30年度高岡市医師会訪問看護ステーション収支決算の件
- 第4号議案 平成30年度高岡市急患医療センター収支決算の件
- 第5号議案 平成30年度高岡市医師会特別会計収支決算の件

次期役員等の選挙（候補者一覧表記載順・敬称略）

本会役員

理事

石黒 信治、高田 裕恭、藤田 一、寺崎 禎一、
宮崎 幹也、酒井 成、泉 祥子、薮下 和久、
成瀬 隆倫、山岸 孝広、寺田 光宏、杉森 成実、
吉田耕司郎、白崎 文朗、市村 昇悦、宇野 立人、
林 智彦、矢野 宏樹

監事

民野 均、笠島 眞

本会議長

小関 支郎

副議長

谷口 滋

本会裁定委員

深島 丘也、亀谷 富夫、小栗 絢子、石橋 陽二、
宮島 久仁

議案審議

- 第6号議案 会長、副会長選定の件

会長 藤田 一

副会長 成瀬 隆倫、寺田 光宏、白崎 文朗

- 第7号議案 顧問委嘱の件

藤田 嘉文、深島 丘也、長谷田祐一



公的病院だより (高岡市民病院)

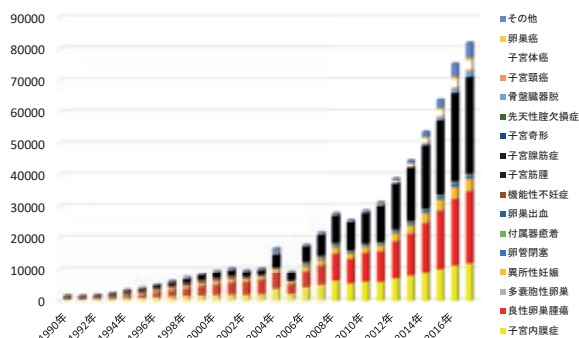
高岡市民病院における婦人科診療について

副院長 山川 義寛

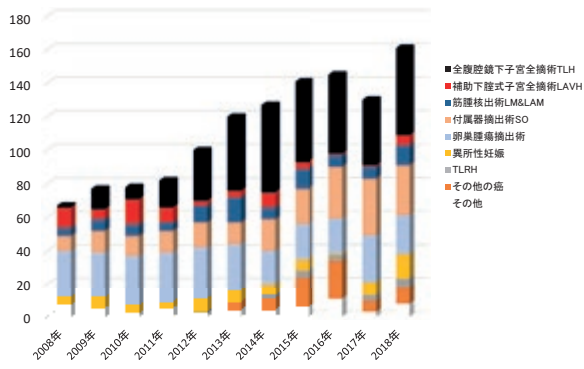
婦人科手術は過去 10 年間、大きく変化してきました。全国的に腹腔鏡手術が普及したことにより、報告されているだけでも年間8万人以上の患者さんが腹腔鏡手術を受けています。2014 年4月に早期子宮体癌に対する腹腔鏡手術が保険収載され、2018 年4月には早期子宮頸癌に対しても保険収載されたことが要因と考えられます。2012 年ごろより、急激に腹腔鏡手術が増加してきています。それに伴い、全国的に腹腔鏡手術による術中偶発症や術後合併症が増加しているのは問題だと感じています。学会の報告によると、2016 年、2017 年に腹腔鏡下子宮全摘術を受けた方はそれぞれ 18,684 名、21,770 名であり、そ

の偶発・合併症はそれぞれ 5.43%、5.23% です。多いと言わざるを得ません。技術が伴っていないチームが手術を行っている可能性があります。これはあくまでも報告されている件のみであり、学会として全症例報告を推奨しているにも関わらず、全く報告もしていない施設も多いのが現状であり、報告されていない偶発・合併症を含めるとさらに高率になる可能性もあります。当然のことながら、日本産科婦人科内視鏡学会は技術認定医制度を導入しているわけですが、合格率約 50%の試験を通るのは容易なことではないため、県内においても技術認定医が7名しか存在しないのが現状です。そのうち4名が当院の医師で、当院で腹腔鏡手術を積極的に行える理由でもあります。年間 150 件ほどの内視鏡手術を行っていて、子宮筋腫や子宮腺筋症などの良性疾患はもとより悪性疾患（子宮頸癌や子宮体癌）に対しても子宮を摘出する手術を腹腔鏡で行うようになってきました。良性疾患に対しては約 90%、悪性疾患に対しては約 50%が腹腔鏡手術になりました。子宮体癌や子宮頸癌に対する腹腔鏡手術を行う場合、日本産科婦人科学会、日本産科婦人科内視鏡学会、日本婦人科腫瘍学会のガイドラインでは婦人科腫瘍専門医、内視鏡技術認定医がチームを組んで行うことを推奨しています。ガイドラインに沿って行える施設は県内には2施設しかありません。勿論、当院はこの推奨に準じて行える施設です。日々、患者さんにはより安全な手術を受けて頂くことを心掛けています。また、今後も増え続ける腹腔鏡下手術に対応できる産婦人科医師を育てる必要性を感じて診療しています。

婦人科疾患別内視鏡手術(全国登録)



当院における腹腔鏡下手術の推移(10年間)



委 員 会 報 告

●がん検診委員会 令和元年6月25日

担当理事 寺田 光 宏
副担当 民野 彰 均
副担当 堀 彰 宏

	胃がん検診		大腸がん 検 診		肺がん検診
	X線	内視鏡			
受 診 者	19 名	456 名	1157名	受 診 者	1153 名
異 常 な し	9 名	400 名	1050名	精 検 不 要	1109 名
要 観 察	6 名	0 名	107 名	再 検 査	0 名
要 精 査	4 名	56 名		要 精 検	44 名
二次精密検査受診者	2 名	4 名	47 名	精密検査受診者	55 名
が ん 症 例	0 名	2 名	2 名	が ん 症 例	2 名

5月のがん症例は、胃がん2名(内視鏡)、大腸がん2名、肺がん2名でした。

会員の表彰

窪田 博道 先生 富山県学校保健会功労者表彰
 藤田 一 先生 富山県学校保健会功労者表彰
 吉田 礼子 先生 富山県学校保健会功労者表彰
 米脇 克哉 先生 富山県学校保健会功労者表彰

記念品が贈呈されました。
おめでとうございます。

地域保健だより

担当理事 酒井 成

◇8月の地域保健・医療事業への協力について

・母子保健事業

内 容	実施日	出 向 医 師 名		
		小 児 科		整形外科
3 か月児健診	8月8日(木)	今村 博明	小栗 絢子	高岡市民病院
	8月22日(木)	上勢敬一郎	窪田 博道	厚生連高岡病院
1歳6か月児健診	8月6日(火)	辻 隆男	深島 丘也	
	8月20日(火)	荒井 邦美	佐久間友子	
3歳児健診	8月7日(水)	荻野千鶴子	西村 暢子	
	8月21日(水)	斉藤悠紀子	清水 道郎	
幼児保健相談	8月9日(金)	水上亜希子		

検査センターだより

担当理事 宇野 立人

百日咳

富山県感染情報センターから出されている「感染症発生動向速報」によれば、県内では第21週以降、百日咳患者の報告数が9人以上で推移し、6月30日時点で103人とすでに昨年の報告数（23人）を大きく上回っているということです（知らなかったー！）。

そもそも百日咳って

百日咳菌によって引き起こされる急性呼吸器感染症で、感染力が強く、咳による飛沫で感染します。潜伏期は5～10日、かぜ様症状で始まりますが、次第に咳が著しくなり、けいれん性の咳発作が特徴とされます。ワクチン未接種者もしくは未完了の乳幼児では重症化しやすく危険で、近年では乳幼児期に接種したワクチンの効果が減弱した成人の感染も見られるということです。

百日咳はこれまで、小児科定点医療機関（全国約3,000カ所の小児科医療機関）でしたが、平成30（2018）年1月1日から、成人を含む検査診断例の全数把握疾患となり、診断した医師すべてに診断後7日以内の届出が義務付けられました。

百日咳の検査について

「感染症に基づく医師届出ガイドライン」によると
届出のために必要な検査所見

検査方法	実施料 (判断料)	検査材料	検査実施推奨期間
①分離・同定による病原体の検出	160点(微)	鼻腔、咽頭、気管支などから採取された検体	発症日～2週間
②PCR法による病原体の遺伝子の検出	360点(微)		
③抗体の検出：抗PT-IgG抗体 (ペア血清による抗体陽転または抗体価の有意な上昇、または単一血清で抗体価の高値)	272点(免)	血清	2週間目～8週間

※ PCR法はLAMP法などを含む。

①分離・同定による病原体の検出

検体採取方法が重要です。昔（筆者が若い頃先生から聞いた話）からあるのは、患者さんが咳をした時に平板培地を口から10～15cmくらいの距離で暴露させたものを培養する方法で、菌量は多くないものの純培養に近い菌分離ができることがあるらしいとのこと。検査室のある、検査が可能な病院でならあり得ることかもしれないけど…。しかも使用する培地は通常使われるような血液寒天培地などではなく百日咳専用の培地なので、準備も必要。ハードルは高い。

喀痰や咽頭鼻咽腔分泌物は混在菌が多く分離され、肝心の百日咳菌は混在菌に紛れてしまうことも頭に入れておかねば。

なにより結果が出るまで1週間から10日を要します。

②PCR法による病原体の遺伝子の検出（LAMP法なども含む）

民間検査センターではPCR法より、LAMP法が採用されています（検査案内にはLAMP法が掲載されています）。

LAMP法は後鼻腔拭い液を検体としDNAを増幅させる方法で早期診断に有用と思われます。指定の「フロックスワブ」で検体採取し、滅菌スピッツにスワブを入れて提出します。検査所要日数は3～4日程度でしょうか。発病して4週間以内であれば、特に百日咳菌に有効な抗菌薬を処方

されていない限り LAMP 法では陽性となります。しかし、発病して 4 週間を超えると菌量が減ってしまうため検出できなくなることもあります。

③抗体の検出

2018 年 1 月現在、国内において承認されている単一血清での抗体価で百日咳を診断できる 検査は、抗 PT-IgG 抗体（百日咳抗体 EIA：デンカ生研）、抗百日咳菌 IgM・IgA 抗体（ノバグノスト：シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス）の 2 種類だけです。抗 PT-IgG 抗体（百日咳抗体 EIA）はワクチン接種後の小児、ワクチン歴不明な場合や成人は、単血清で判断できないことが多く、ペア血清が必要となります。しかし、単血清しか採取できなかった場合、国内外の知見から、100 EU/mL 以上あればほぼ「急性感染」を確定できる「抗体価の高値」とみなします（ただし、検体が咳発症後 2 週間以上経過した後に採取されたものである必要がある）。ここで注意すべきは、乳児は免疫系が未発達のため百日咳菌に感染しても抗体価が 100 EU/mL 以上とならない場合があること、百日咳含有ワクチン接種によっても抗体価が上昇するため感染とワクチン免疫を区別できないことが挙げられることです。WHO では、乳児と百日咳含有ワクチン接種後 1 年未満の者に対し抗 PT-IgG 抗体による診断を推奨していません。

ペア血清で抗体価の有意上昇と判断されるのは以下のとおりです。

1 回目（急性期）での抗 PT-IgG 抗体価	2 回目（回復期：1 回目から 2 週間以上の間隔）での抗 PT-IgG 抗体価
10EU/mL 未満	10EU/mL 以上
10EU/mL 以上 100 EU/mL 未満	抗体価が 2 倍以上

単一血清での抗体価、ペア血清使用の検査どちらを選択しても判定までには 2 週間はかかるということです。（文責 荒井 栄）

病診連携室

担当理事 酒井 成

◇オープン病床の利用率について

	3 月	4 月	5 月	6 月
高岡市民病院	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
厚生連高岡病院	34.2%	21.0%	27.7%	36.0%
済生会高岡病院	24.7%	16.1%	6.5%	16.1%
JCHO 高岡ふしき病院	36.7%	70.0%	39.0%	83.0%

◇れんけいネット利用状況について

高岡市民病院	3 月	4 月	5 月	6 月
カルテ参照登録患者数	19 名	9 名	6 名	12 名
予約患者数	45 名	38 名	33 名	44 名

厚生連高岡病院	3 月	4 月	5 月	6 月
カルテ参照登録患者数	39 名	30 名	43 名	42 名
予約患者数	93 名	105 名	103 名	114 名

済生会高岡病院	3 月	4 月	5 月	6 月
カルテ参照登録患者数	6 名	7 名	7 名	9 名
予約患者数	20 名	24 名	24 名	24 名

■ 定例会レクチャー

7月19日（金）

肺がん心臓CT検診の有用性

JCHO高岡ふしき病院 内科 篠田 千恵



日本における悪性腫瘍の死因の一位は肺がんであり、特に重喫煙者の高リスク群には肺がんCT検診が推奨され、広く行われています。しかし重喫煙者はCOPD（慢性閉塞性肺疾患）や冠動脈疾患の高リスク群であるにもかかわらず、肺がんCT検診をうけても肺癌以外の気腫性病変や動脈壁石灰化の有無はチェックされていないのが現状です。肺がんCT検診受診者のなかには症状に乏しくてもCOPDおよび、虚血性心疾患が多く潜在すると考えられます。

またCOPD患者はCOPDでない喫煙者と比べて心血管イベントの合併が多いことが知られています。一方で冠動脈疾患の発症と予後不良因子として冠動脈の石灰化が注目されており、冠動脈の石灰化が最も重要な冠動脈疾患発症の予測因子であるとの報告があります。これらのことから無症状であっても冠動脈石灰化が高度であるものが抽出できれば、早期に介入することが可能であり、冠動脈疾患の発症予防が期待できると考え、我々は肺がんほかCOPDと冠動脈疾患の早期発見を目的として、健診受診者に対して胸部CTを用いた肺がん検診に呼吸機能検査と心臓CTにて冠動脈石灰化の定量を併せて行いました。

またCOPD患者はCOPDでない喫煙者と比べて心血管イベントの合併が多いことが知られています。一方で冠動脈疾患の発症と予後不良因子として冠動脈の石灰化が注目されており、冠動脈の石灰化が最も重要な冠動脈疾患発症の予測因子であるとの報告があります。これらのことから無症状であっても冠動脈石灰化が高度であるものが抽出できれば、早期に介入することが可能であり、冠動脈疾患の発症予防が期待できると考え、我々は肺がんほかCOPDと冠動脈疾患の早期発見を目的として、健診受診者に対して胸部CTを用いた肺がん検診に呼吸機能検査と心臓CTにて冠動脈石灰化の定量を併せて行いました。

●呼吸機能と気腫性変化、冠動脈石灰化との関係を検討

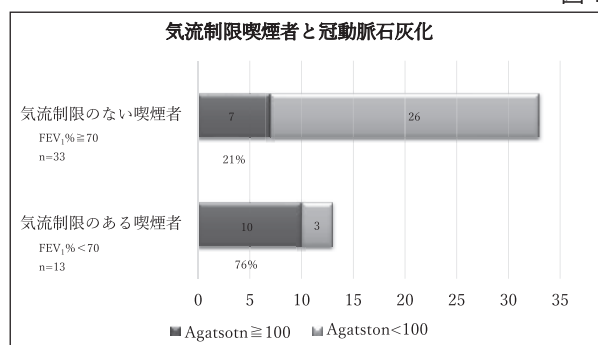
肺がん心臓CT検診受診者（40歳から70歳の

喫煙歴のある男性）のうち研究の協力に同意を得たもの46名を対象に胸部CTと心臓CT（無造影で心拍に同期して気管分岐部から心尖部まで撮影）を撮影し、気腫性変化（low attenuation area : LAA%）と冠動脈石灰化スコア（Agatstone score）を算出しました。スパイロメトリを実施しました。

スパイロメトリと気腫性変化：両側上肺の気腫性変化と気流制限に関係性がみられた。

スパイロメトリと冠動脈石灰化：1秒率70%未満の気流制限をみとめたものは13例28%にみられた。気流制限のある喫煙者の76%に高度の冠動脈石灰化をみとめ、気流制限のない喫煙者に比べ有意に多かった。（図1）

図1



冠動脈石灰化の予測因子：冠動脈石灰化の要因を検討するためロジスティック回帰分析をしたところ、冠動脈石灰化の予測因子は加齢と気流制限だった（表1）。

表1 ロジスティック回帰分析

	偏回帰係数	有意確率 (p)	O R	O R の95%信頼区間	
				下限	上限
年齢	0.278	※ 0.003	1.32	1.12	1.595
FEV ₁ %	-0.189	※ 0.033	0.825	0.695	0.985

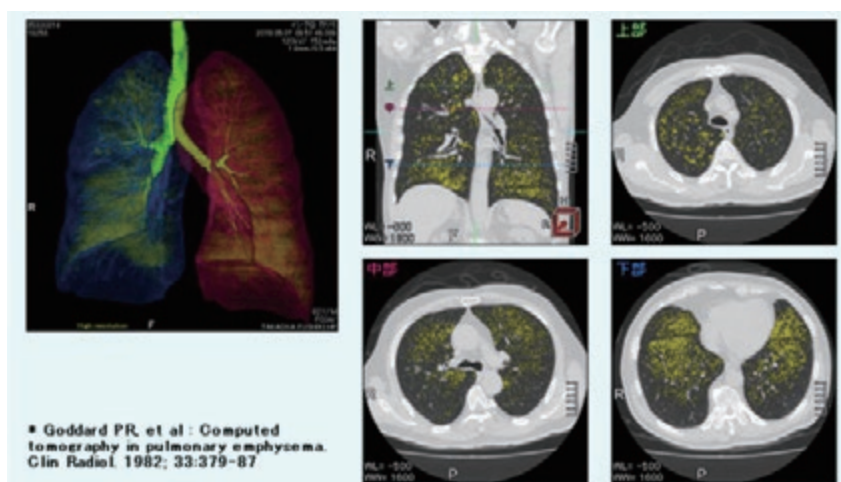
冠動脈石灰化が高度なものは、気流制限喫煙者をスクリーニングすることで高率に抽出が可能と考えられました。冠動脈石灰化が高度なものに負荷心電図や冠動脈 CT を実施することで、カテーテル治療や手術適応があるものも実際多く診断されており、虚血性心疾患の発症を予防することができます。

症例 62 歳男性。40 年の喫煙歴あり。

糖尿病で加療中だがコントロール良好だった。肺がん心臓 CT 検診を受診した。

一秒率 63%、一秒量予測率 70%の閉

そく性換気障害がみられた。胸部 CT では腫瘍性病変なし。気腫性変化あり。冠動脈石灰化が高度であったため負荷心電図を実施したところ陽性だった。カテーテル治療のため紹介となった。



冠動脈のスコアリング結果

血管名	プラーク数	体積(mm ³)	Agatstonスコア
LM	3	51.0	53.4
LCX	0	0.0	0.0
LAD	4	149.2	195.6
RCA	7	128.1	154.6
合計	14	328.4	403.6

その他の部位の石灰化

部位	石灰化
大動脈壁	未確認
大動脈弁	未確認
僧房弁輪 / 僧房弁	未確認
心膜	未確認
心筋	未確認

Agatston スコアは左冠動脈主幹部 (LM)、左冠動脈前下降枝 (LAD)、左冠動脈回旋枝 (LCX)、右冠動脈 (RCA) 上のCT値が 130 HU以上のものを石灰化領域とし、石灰化領域ごとにサイズとCT値によってスコア付けがされます。各血管のスコアの合計値によって以下の5段階に分類されます (文献1)。

Agatston スコア	冠動脈プラーク	冠動脈疾患の確率
0	冠動脈プラークは認められません。	極めて低く、一般には 5% 以下です。
1-10	微小な冠動脈プラークの存在が疑われます。	非常に低く、10% 以下です。
11-100	少なくとも軽度の動脈硬化性プラークが認められます。	軽度の冠動脈狭窄が疑われます。
101-400	少なくとも中程度の動脈硬化性プラークが認められます。	閉塞性の冠動脈疾患の可能性ががあります。
⇒ 401-	重度の動脈硬化性プラークが認められます。	高い確率 (90% 以上) で少なくとも 1 箇所の冠動脈狭窄ががあります。

1.Mayo Clin Proc, 1999;74;243-252

肺がん心臓 CT 検診はオプション価格 27,000 円 (税別)

お問い合わせは JCHO 高岡ふしき病院健康管理センター (0766-44-1250)

高岡市急患医療センターだより 担当理事 泉 祥子

患者満足度調査の結果について

本年は、6月2日～15日までの14日間で、「患者満足度調査」を実施しました。この間の受診患者720名のうち、523名に配布し、478名（有効回答率91%）の方から回答を頂きました。

今回の調査では、医師を含めた職員の言葉使い・態度、わかりやすい説明の仕方、知人等へ紹介したい施設かどうかなどの個別の評価に加え、総合的な評価においてこれまでよりも評価が上がりました。また、意見要望の自由記述では、感謝、励ましの言葉も多くいただき感謝申し上げます。一方、待ち時間についてや患者様の目線でのご要望も多くいただきましたので、今後改善できる点は速やかに対応し、安心・安全な診療業務の推進に努めていきたいと思います。なお、患者満足度調査結果の詳細については、次ページ以降をご覧ください。（文責 朴木 剛）

時間帯別受診患者数

令和元年6月（単位：人）

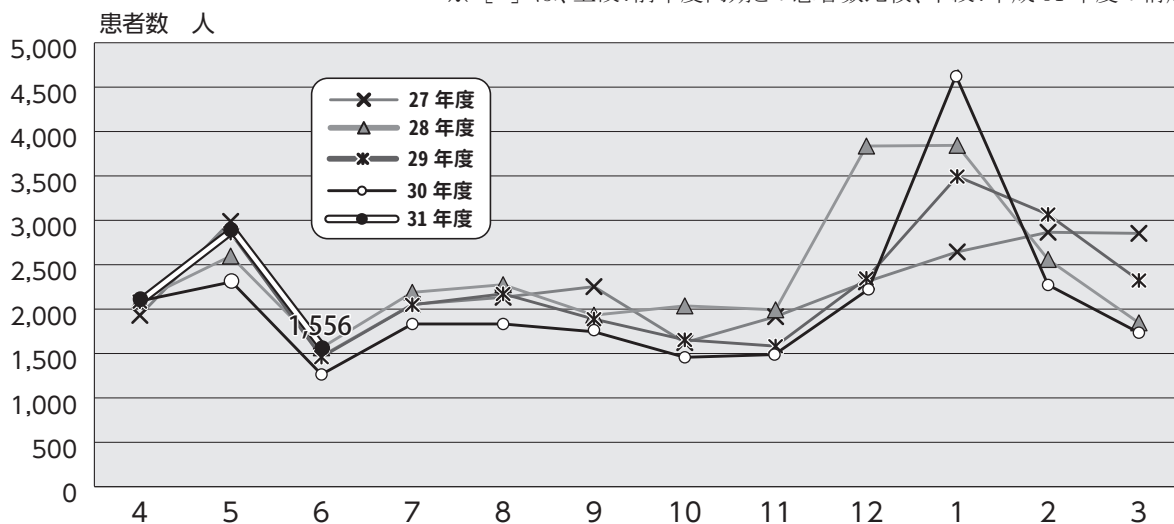
月別	時間帯別	内科			小児科			外科			合計			転送患者数			
		初診	再診	計	初診	再診	計	初診	再診	計	初診	再診	計	二次病院			他院
														診療科	本人	救急車	
31年度 6月	午前	89	3	92	93	4	97	56	2	58	238	9	247	内	39	2	5
	午後	83	1	84	98	5	103	71	2	73	252	8	260	小	11	1	0
	夜間	343	6	349	377	11	388	304	8	312	1,024	25	1,049	外	5	0	3
	合計	515	10	525	568	20	588	431	12	443	1,514	42	1,556	合計	55	3	8
31年度 4～6月	午前	560	40	600	527	46	573	253	44	297	1,340	130	1,470	内	114	7	13
	午後	506	25	531	506	37	543	340	30	370	1,352	92	1,444	小	41	2	2
	夜間	1,256	48	1,304	1,344	75	1,419	898	36	934	3,498	159	3,657	外	45	1	52
	合計	2,322	113	2,435	2,377	158	2,535	1,491	110	1,601	6,190	381	6,571	合計	230	10	67
30年度 4～6月	午前	411	13	424	436	23	459	209	24	233	1,056	60	1,116	内	114	7	18
	午後	399	20	419	456	33	489	278	17	295	1,133	70	1,203	小	49	3	0
	夜間	1,219	30	1,249	1,252	76	1,328	838	19	857	3,309	125	3,434	外	44	1	18
	合計	2,029	63	2,092	2,144	132	2,276	1,325	60	1,385	5,498	255	5,753	合計	207	11	36

月別受診患者数の推移

（単位：人）

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	年間 前年度比
27年度	1,932	2,884	1,518	2,043	2,115	2,223	1,656	1,919	2,272	2,575	2,774	2,763	26,674	0.4%
28年度	2,082	2,533	1,603	2,165	2,243	1,934	2,028	1,988	3,648	3,655	2,498	1,856	28,233	5.8%
29年度	2,072	2,766	1,509	2,039	2,150	1,894	1,684	1,620	2,307	3,340	2,955	2,286	26,622	△5.7%
30年度	2,077	2,267	1,409	1,973	1,977	1,937	1,540	1,597	2,302	4,554	2,295	1,752	25,680	△3.5%
31年度	2,110	2,905	1,556										6,571	—
内 訳	内科	759	1,151	525									2,435	[+343人] [37.0%]
	小児科	875	1,072	588									2,535	[+259人] [38.6%]
	外科	476	682	443									1,601	[+216人] [24.4%]

※ [] は、上段：前年度同期との患者数比較、下段：平成31年度の構成比率。



令和元年度高岡市急患医療センター患者満足度調査結果

- 1 調査目的 受診患者の満足度を把握して、安全で安心な医療提供の向上に役立てる。
- 2 調査対象 調査期間に受診した患者又はその家族
- 3 調査項目 性別・年齢・診療科・急患センターの認知度・認知方法・職員の接遇、説明の仕方・待ち時間・総合評価等
- 4 調査期間 令和元年6月2日(日)～6月15日(土)の14日間
- 5 配布数 523件(72%)
- 6 有効回答数 478件(91%)
- 7 受診患者数 720名

図1 性別

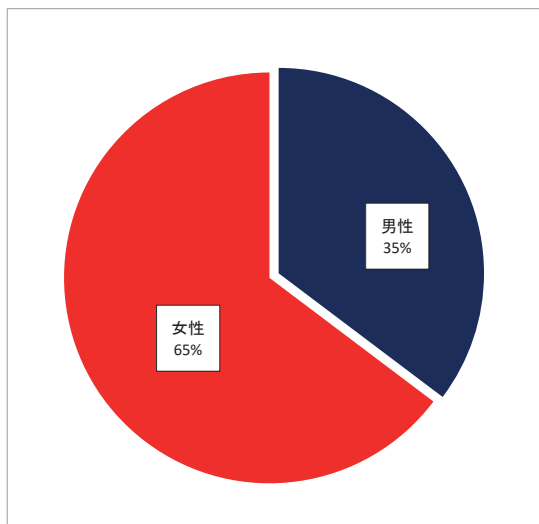


図2 年齢(回答者)

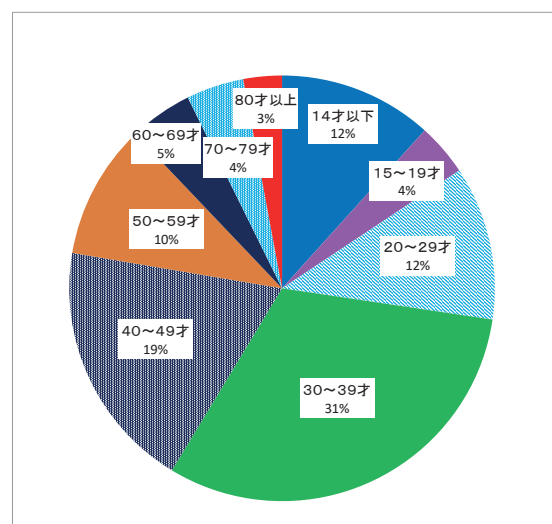


図3-1 受診診療科

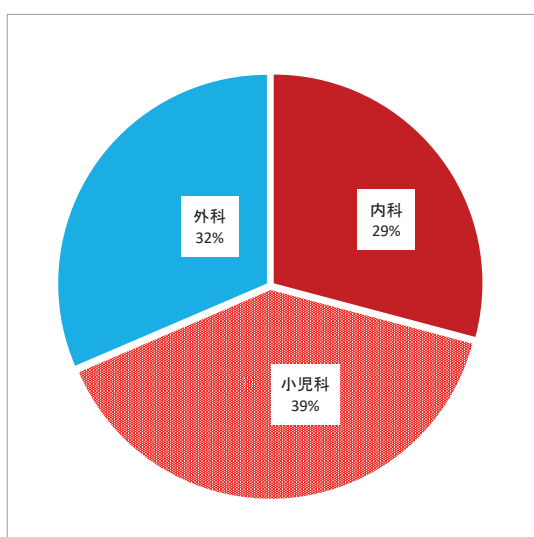


図3-2 診療科構成比(件数)

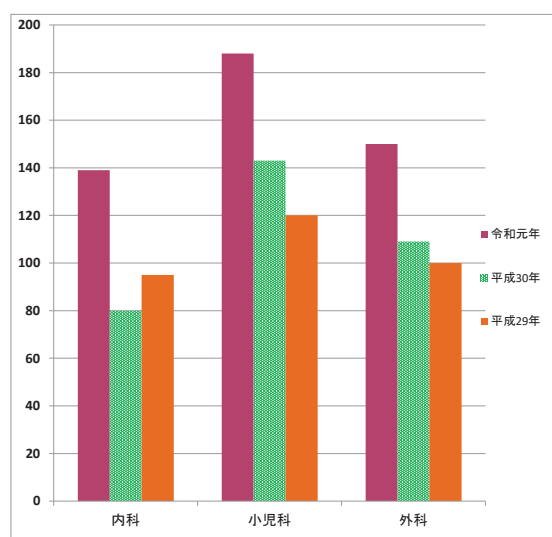


図4 認知度の比率(%)

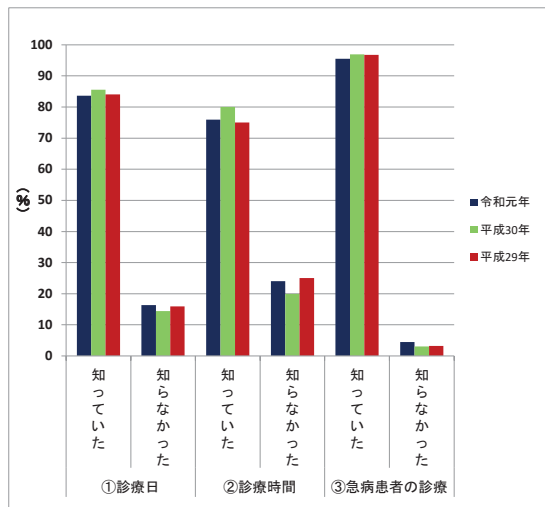


図5 認知方法の比率(%) (複数回答)

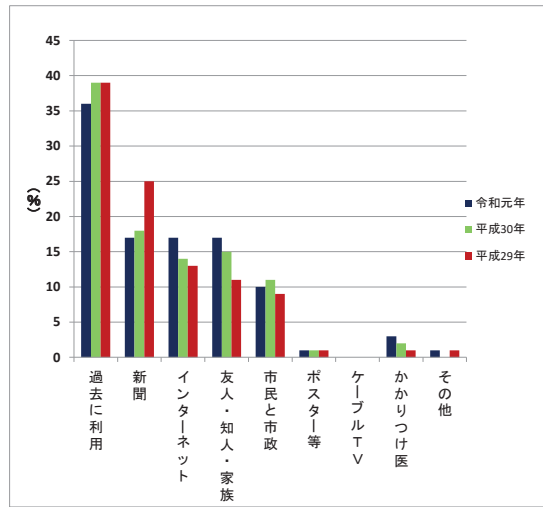


図6 言葉使い、態度(5点評価)

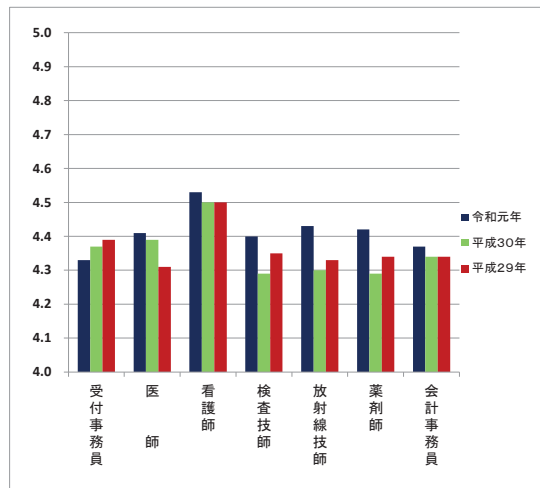


図7 説明の仕方(5点評価)

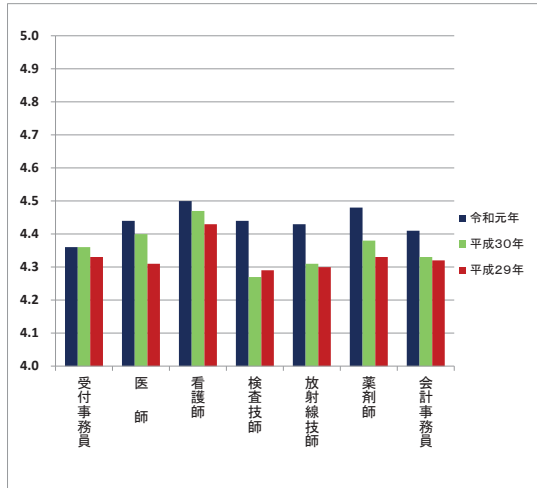


図8 待ち時間(5点評価)

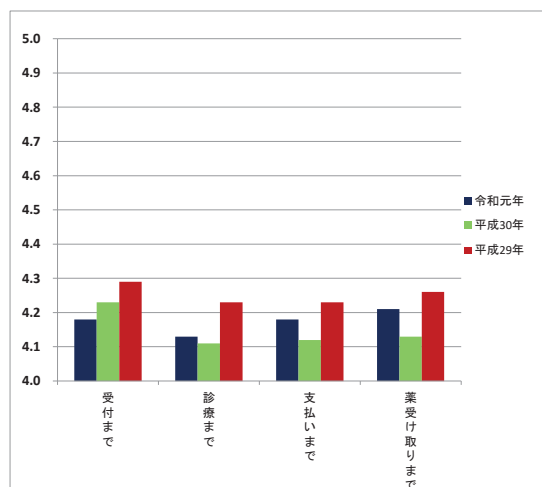


図9 施設・設備(5点評価)

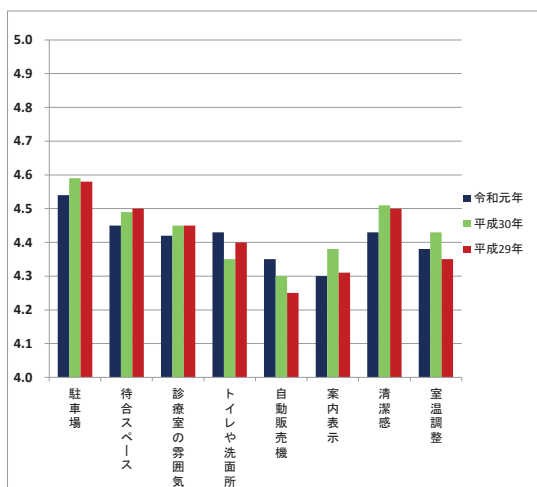


図10 知人への紹介（5点評価）

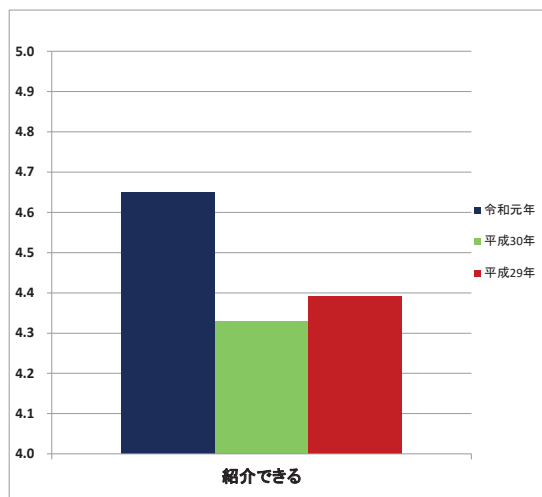


図11 100点評価

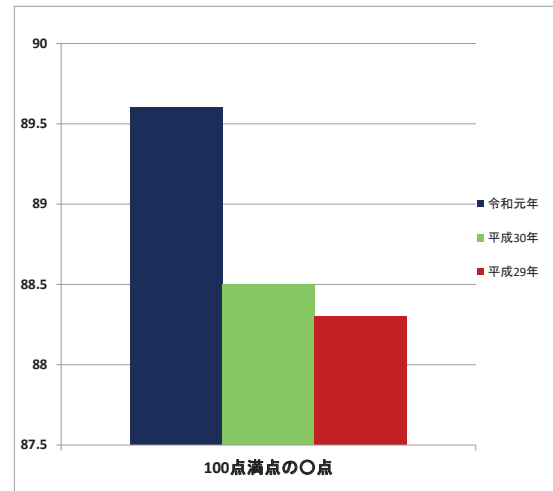


図12 新設診療科の要望比率（％）

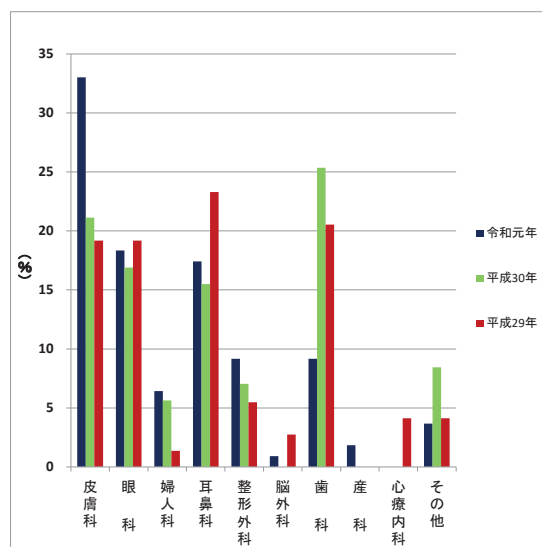
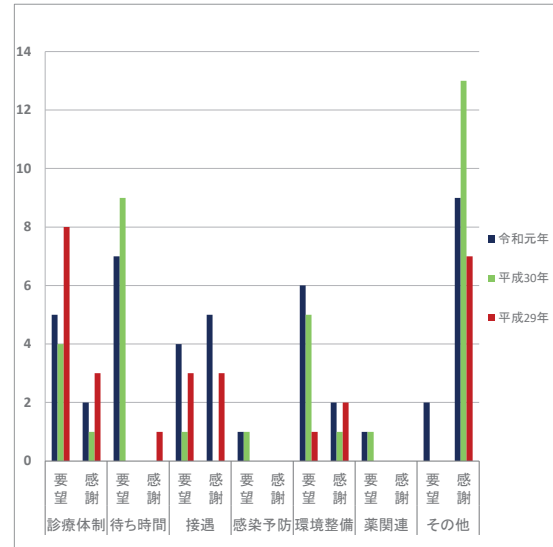


図13 その他要望・感謝（件数）



意見・要望内容（41名 44件の記入）

- これで充分満足です。
- 昼休憩時間を無くして、頂くとありがたいです。
- 夜間を 23 時以降もあけて欲しい。
- 富山市と同じ科があれば良い。
- もう少し、ソファが有れば良い。
- 高岡まで遠いので、射水市にも急患センターが有れば良い。
- 待ち時間が短くなるように、もう少し考えて欲しい。
- 待ち時間が長いので、改善してください。
- 待ち時間が、長く待っているうちに、さらに悪くなった。
- 外科なのに、一番遠い。
- 待ち時間が長い。
- この施設の対応には、満足している。
- 医師が、あいそない。
- おむつが捨てられることは有難いが、感染予防のしっかりしたごみ箱が有れば良いと思う。
- とても親切にいただきホッとしました。
- とてもきれいで良いと思う。
- ベビーベットが有れば良いです
- 家の近くに来るとありがたい。
- いつもありがとうございます。
- 小児科の先生が、いつも適当にみているようで少し嫌な気持ちになります。
- 23 時まで、開いているので助かります。

22. 23時までだが、富山みたいに2時までになれば良い。
23. 看護師の対応がとても優しく大変よかった。
24. 先生の診察がとても丁寧で分かりやすかった。
25. 今日はよかったが、医師・看護師はその日の担当により満足度が違います。
26. 診療までに時間がかかるのは分かるが、受付時間が長いのを改善して欲しい。
27. 夜間に対応して頂き大変助かります。
28. みなさんも体に気を付けて頑張ってください。ありがとうございます。
29. 何度も利用させていただいております。
30. スタッフの皆さん、今後とも頑張ってください。よろしくお願いいたします。
31. 診ていただきありがとうございました。
32. Free Wi-Fi の設置。
33. 久々に来ました、感じが良く血圧が安定した。
34. 待ち時間が長い時は、椅子が足りない時がある。
35. 少し寒かったです。
36. いつ来ても、とても丁寧な対応で安心していただいています。ありがとうございます。
37. MRI を入れて欲しい。
38. 今日は待たなかったが、待ち時間が長い時は、車で待っていたい。
39. 医者に診てもらったのに、薬が1日分しか出ない、せめて3日分欲しい。
40. 今日は早かったが、1月の流感の時は時間がかかり苦しかった。
41. 思ったより良い感じでした。
42. 去年、母が受診した時に、医師の対応が曖昧で不安になった。
43. とても親切でした。
44. 清潔でとても良かったです。ありがとうございました。

訪問看護ステーションだより

担当理事 吉田耕司郎

1人暮らしや、高齢者2人暮らしのケースが増えています。

Tさんは、90歳代前半の男性、要介護3です。ほぼ同年齢の奥さんと2人暮らし。

子供さんは1人、お孫さんは3人おられますが、全員関東地方におられます。

Tさんは、7年前脳梗塞を発症され、左片麻痺状態。ほぼ一日中臥床されています。

3時間毎に奥さんが介助し、トイレまで歩いて行きます。入浴も、自宅で奥さんの介助で每晚入っています。認知症があり、最近では話しかけても視線が合わず、返答が返ってきません。

介護保険サービスは、2週間に1度の訪問看護(30分未満)だけです。

訪問時、腹部を押さえながら、「このあたり、痛くないですか？大便是出ますか？」とTさんに向かって聞くと、間髪入れず、奥さんが、「はい。痛くありません。大便是毎日出ています。」と、滑舌よく、大きな声で答えられます。

「奥さん、お風呂に毎日入れてあげるのは、大変でしょう。倒れそうになったことないですか？奥さんも血圧の薬飲んでいるし、体調は大丈夫？」と言いながら、奥さんの血圧を測ります。血圧の値はまあまあです。

「なあん、大丈夫ですちやあ。風呂は、浴槽をまたげますから大丈夫。何年か前、通いの風呂に行つて、転びそうになった。本人もイヤと言うし、1回行ったきりでやめました。それに、昨日私も医者に行つて来ました。健診の結果も聞きました。変わりなかったです。あそこのクリニック、朝一番に入ったはずなのに、先に2人も来ておられて、『負けたー』と思いました。その間、お父さんには家で留守番してもらいました。終わったら自転車で急いで帰りました。ですからご心配なく。」と、速球で返答があります。

奥さんは、こちらの作戦を即座に理解し、これ以上攻撃されないよう守備を固めます。

デイサービスやショートステイなど、利用を勧めたいサービスはあるのですが、ことごとく玉砕でした。

4月末、訪問すると娘さん夫婦が帰省されていました。「実は、海外に転勤になりました。何かあってもなかなか駆けつけることが出来ません。もうすぐ引越しで……。丁度今日あなたが来られると聞いたので、

待っていました。」と娘さん。奥さんにそっくりな聡明な娘さんと優しい旦那さんです。

年に1～2回帰省される娘さんは、来るたびに親御さんの老いを急激に感じるようです。

「こんな状態で、年寄り2人で暮らすのは無理だと思います。施設とか、このあたりにはないのでしょうか。都会にはたくさんあるのですが……母が急に倒れたら、父は何もできませんので、誰にも気付かれず、2人共誰か来るまで、そのままだと思います。今回、今後の事や緊急時の対応を確認したくて来ました。」と。

あれだけ饒舌だった奥さんが、娘さんのパワフルな発言に沈黙です。「お父さんとお母さんは、どうしたいと思っていますか?」とご本人達へ投げかけてみます。「何かあっても、父はすぐ施設に入れないでしょう。今から何回かお試して泊まってみないと……。」と娘さんが即座に返します。奥さんは下を向いています。

「娘さん、この話はケアマネジャーさんに来てもらって話したほうがいいですね。」と切り替えします。

「え?あなたはケアマネではないのですか?」「はい、訪問看護師です!!(って言ったよねえ)」

少しの間があって「ケアマネジャーさんの連絡先教えてください。もう新幹線の時間なので……後日連絡します。」とあわただしい時間が流れました。最後に娘さんが一言。「電話だと、母はギアを切り替えて、元気そうな声を出すんです。だから本当の様子がわからなくて心配なんです。何かあったら連絡下さい。」と。

「とりあえず、国内におられる孫娘さんへ連絡しますよ。」と答えました。

Tさんは、いつもと変わらず穏やかな表情です。このやり取りをどう感じていたのでしょうか。

それから5日後、娘さんから事務所に手紙が届きました。

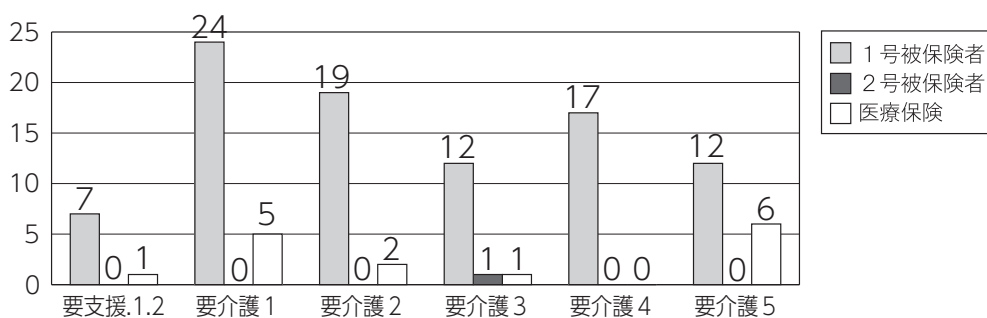
丁寧なお手紙と、緊急連絡先リストが入っていました。親族への緊急連絡先(優先順位付き)、近隣の連絡先もあります。『夜中も室内の電気が点いたままの場合や、新聞が郵便受けに溜まっていたら、お向かいの家の〇〇さんに様子を見に行ってもらようお願いしてあります。何かあったら看護師さんに連絡するように伝えてあります。』とのこと。早速連絡先を保存しました。

そして先日、サービス担当者会議を開催し、奥さんとケアマネさんと話し、一度デイサービスを見学してもらうことになりました。奥さんは「娘から時々電話がある。今の国際電話は、普通につながるからびっくりする。すぐそばにいる感じだわ。」と言っていました。

今後、遠距離介護(?)が増えてくるでしょうね。“遠くの親戚より近くの他人”と言いますが、地域がいくら頑張っても、いざとなったら、親族の出番が必要なこともあります。遠くの親族と、タイミングよくつながる方法をケアマネさんと検討中です。

(文責 野田 美加)

●6月の実績(令和元年6月1日～30日)



	介護保険対象者		医療保険対象者
	65歳以上	40～64歳	
男 性	39名	0名	11名
女 性	54名	1名	15名
合 計	93名	1名	26名

合計 120名
重複 0名

訪問回数
介護 494回
医療 178回
合計 672回

7月5日に第27回訪問看護運営委員会がありました。

平成30年度の訪問看護ステーション活動実績、及び看護職員増員の件、他職種連携等について報告しました。その後、出席頂いた方々から、たくさんのご意見を頂きました。今後の活動に生かしていきたいと思ひます。

第27回 訪問看護運営委員会

高岡市医師会訪問看護ステーション
令和元年7月5日(金)

1

富山県内の訪問看護ステーション数 及び利用者数の推移



高岡市内の訪問看護ステーション

(高岡市 10箇所 射水市 10箇所 氷見市 4箇所) 令和元年6月末現在

	利用者数	訪問回数	看護師 (常勤換算)	リハ職
高岡市医師会訪問看護ステーション	215	8,512(709回/月)	9.40	0
訪問看護ステーションほのぼの	174	4,300(358回/月)	4.50	0
厚生連高岡訪問看護ステーション	255	7,001(583回/月)	7.85	0
高岡ふしき病院附属訪問看護ステーション	106	3,305(324回/月)	4.70	0
もみじ訪問看護ステーション	202	8,051(671回/月)	7.81	1(非常勤)
訪問看護ステーションサンケア高岡	48	5,156(430回/月)	4.85	0
メディカルケア訪問看護ステーション	114	5,563(464回/月)	4.20	1
訪問看護ステーションひだまり	26	898 (75回/月)	3.80	0
訪問看護ステーションわか木	87	2,567(214回/月)	4.49	2(非常勤)
済生会高岡訪問看護ステーション	71	2,477(206回/月)	3.00	1
高岡市全体(前年度比)	1298 (+66)		54.6 (-1.5)	5 (+3)

※平成30年12月末 訪問看護ステーションまいけ 閉鎖

3

平成30年度

高岡市医師会 訪問看護ステーション 活動報告

4

利用者数・訪問回数・看護職員の推移

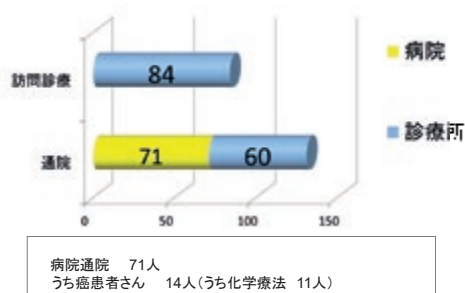
	利用者数	訪問回数	看護師数
平成30年度	215人	8,512回 (709回/月)	常勤換算 8.4→9.4 常勤 5→6人 非常勤 5人 ※10月～2月 常勤看護師1人 高岡市民病院から出向受け入れ 2月出向期間終了直前 常勤看護 師1人増加
平成29年度	185人	7,657回 (638回/月)	常勤換算 8.4 常勤 5人 非常勤 6→5人
平成28年度	155人	7,124回 (594回/月)	常勤換算 8.5 常勤 4→5人 非常勤 7→6人
平成27年度	168人	7,132回 (594回/月)	常勤換算 8.9 常勤 4人 非常勤 6→7人
平成26年度	156人	6,053回 (504回/月)	常勤換算 8.5 常勤 5→4人 非常勤 5→6人

訪問看護の主治医(平成30年度)

	公的病院	民間病院	診療所	合計
医療機関数	10	8	40	58
主治医数 (人)	62	14	41	117
利用者数 (人)	81	19	138	215

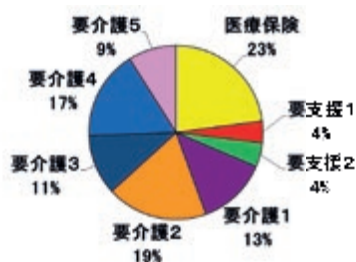
※主治医変更 (病院⇒在宅医へ移行) 23人

主治医の診察(平成30年度)

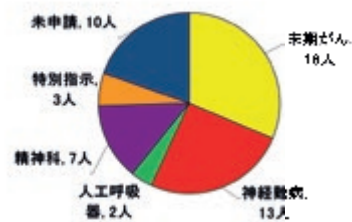


7

利用者の要介護度(平成30年度)



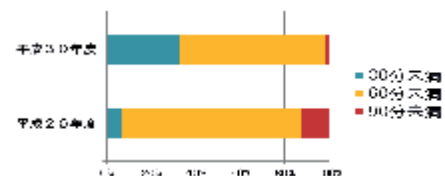
医療保険(51人)主たる疾患(平成30年度)



医療保険の訪問看護

末期の悪性腫瘍・神経難病・気管カニューレ・人工呼吸器を使用している状態
精神科医から精神科訪問看護指示書が発行された場合
退院直後で頻回な訪問が必要・重症の褥瘡・急性増悪・等

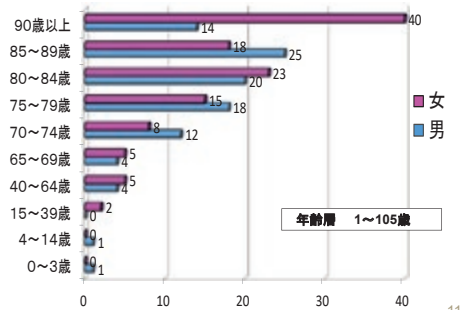
介護保険の訪問看護 提供時間



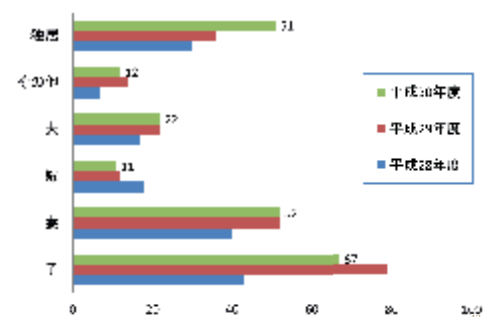
30分未満の訪問が増加

介護力の低下 短期入所や訪問介護で 生活支援が必要
介護保険限度額の問題
訪問看護は緊急時対応目的
短時間で状態観察 医療処置 調整役

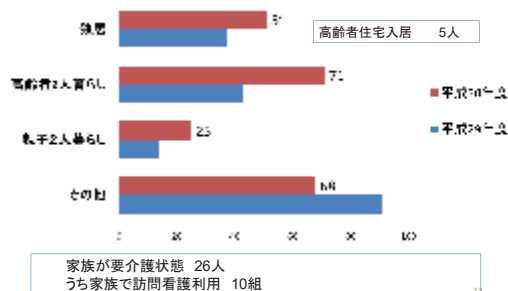
利用者の性別と年齢構成 (平成30年度)



主な介護者



利用者世帯の特徴

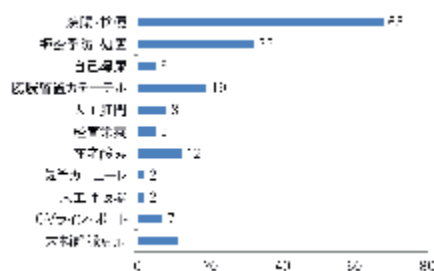


家族が要介護状態 26人
うち家族で訪問看護利用 10組

主たる病名の内訳(平成30年度)

病名	人数	割合
脳血管疾患	28	13%
心疾患	20	
高血圧	5	
呼吸器疾患	14	
消化器疾患	5	
腎臓疾患	12	
皮膚疾患	3	
筋骨格結合組織疾患	11	
悪性新生物	38	18%
内分泌代謝	12	
神経難病	15	
精神	8	
認知症	34	16%
その他	10	

主な医療処置(平成30年度)



緊急時連絡・訪問の状況(平成30年度)

24時間緊急時対応契約 78%(167人/215人)

緊急時訪問 23回/月 (うち時間外 50%)

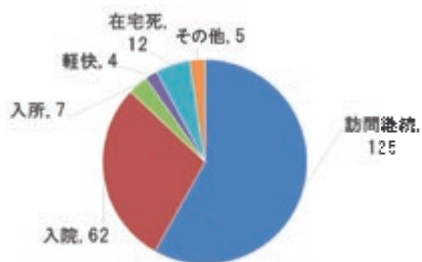
時間外電話 35回/月

※独居の利用者本人やヘルパーさんから頻回な電話

緊急訪問の理由

呼吸が止まっている 反応がない 意識状態がおかしい
呼吸がづらいと訴える
痛い 熱がある 嘔吐した 血痰が出る 痰がからんでいる
便が出なくて辛い 腹が張る 膀胱留置カテーテルが閉塞した
内服がわからなくなった
転倒した
ヘルパーが訪問したら様子が変わった
など

利用者の転帰(平成31年3月→4月)



17

苦情・トラブルに関する事

苦情・トラブル	対策
膀胱留置カテーテルのメーカーが変更になった。以前のものと違うので、ヘルパーさんが、尿の廃棄方法がわからなくて困っている。	破棄の方法を写真付きでマニュアル作成し渡す。 変更がある場合はあらかじめ説明する。
NIPPV加湿器がしっかりセットされていなかった	連絡を受け緊急訪問 対応確認を徹底
訪問予定だったが忘れてしまった 訪問時間変更が伝わっていなかった	謝罪 再確認の徹底
認知症のがん末期の利用者。未告知だったのに訪問看護計画書を見せてしまい、本人に病名が伝わってしまった。	家族 主治医へ報告し謝罪 ご本人にどのような精神的変化があったか継続して把握する ステーション内で対応の検討 振り返り
介護者が認知症で、看護師の対応に拒否的発言あり。	メンバーを変更してみる。介護者の認知症の対応をケアマネや家族と検討
指定された駐車場に車を駐車したが、地域の人から苦情 特に雪の日困る	家族に確認 地域の方々に了解を得る

多職種連携
事例検討会 年6回開催

事例検討

出席者
事例担当主治医・ケアマネ
サービス担当者
歯科医師 病院連携室
高齢介護課 医師会役員
訪問看護師



ミニ情報交換

出席者
地域包括支援センター職員
居宅介護支援事業所ケアマネジャー
医師会訪問看護師



18

ミニ情報交換会で ケアマネからの意見

要支援の時点で、先生へ訪問看護をお願いにくい。必要ないと言われる。

外来通院している患者さんの訪問看護指示書をはじめてお願いする時、どう根回ししたらよいかわからない。

ターミナル期の患者さんでも退院カンファレンスがない場合があり、介護が予防かわからない時、包括に退院の連絡がある。病院側が訪問看護が必要だと感じていなかったら、訪問看護がスムーズに導入できない事があった。

ステーションはどうやって選べばよいのでしょうか。



訪問看護の終了は誰が決めるのでしょうか。

ケアマネは医療的な事がわからないので、訪問看護がDrと連絡をとり、タイミングよく対応してもらって助かっている

はじめてNIPPVの機械を見ました

20

他職種との連携

訪問歯科診療 7人

同行訪問実施 ケア方法の指導を受ける

薬剤師による在宅訪問 12人

電話連絡 同行訪問 内服管理相談 情報交換

薬剤師さんを招いて訪問指導について勉強会

お薬ロボット導入時説明会

その他同行訪問

緩和ケア病棟の医師・看護師 WOCナース

児童相談所担当職員 NIPPV取扱い業者

病院との連携について
訪問看護の立場から感じる事

退院前カンファレンスに出席したら、家族が「自宅でみるつもりはない、転院させてほしい」と言われた。結局カンファレンスは中止となった。

ケアマネから「今日退院カンファレンスがあった患者さんだが、訪問看護が必要だと感じた。明日退院なんです。」と相談。とりあえず退院当日病院へ行った。もうカンファレンスの予定はないと言われた。

通院患者さんの場合、主治医や外来看護師へ状態報告や相談が困難。情報共有のツールがあったらうれしい。

退院された患者さん宅へ 病棟看護師(特に緩和ケア)が訪問すると、喜ばれる。在宅の現状も伝える事ができるので、タイミングを見てまた同行して欲しい。

訪問看護利用者が緩和ケア病棟へ入院し亡くなった時、看護サマリーが送られてきた。最新の状況がわかりとてもよかった。在宅へ退院され、在宅看取りになった場合、その経過を看護サマリーとして病棟へ返していきたい。

22

第27回 訪問看護運営委員会出席者名簿

機関・団体役職名	氏名
高岡厚生センター所長	守田 万寿夫
高岡市福祉保健部部長	新 鶴谷 俊幸
高岡市民病院院長	新 数下 和久
済生会高岡病院院長	野田 八嗣
JCHO 高岡ふしき病院院長	高嶋 修太郎
高岡市歯科医師会会長	新 山田 真樹

機関・団体役職名	氏名
富山県看護協会会長	大井 きよみ (代理 / 向野勝美)
高岡市高齢介護課課長	新 森川 朋子
高岡市医師会会長	藤田 一
高岡市医師会副会長	成瀬 隆倫
高岡市医師会理事	吉田 耕司郎
高岡市医師会理事	杉森 成実

(順不同・敬称略)

産業保健だより

担当理事 杉森 成実

高岡地域産業保健センターでは、令和元年8月は下記のとおり活動を行います。

高岡市医師会で行う健康相談は予約制です。働く人への周知方ご協力をお願いいたします。

1 健康相談

実施日	時 間	場 所	担当相談医
8月7日	水	13:00 ～ 14:00	高岡市医師会
8月20日	火	13:00 ～ 14:00	高岡市医師会
			坪田 聡
			杉森 成実

2 個別訪問産業保健指導（職場巡視）

実施日	時 間	事業所の事業内容	担当相談医
8月1日	木	13:00 ～	銅器
8月21日	水	13:00 ～	機械器具製造業
8月22日	木	13:00 ～	金型製造業
8月28日	水	13:00 ～	仏具置物
8月29日	木	13:00 ～	金属製品製造業
			塚田 邦夫
			五十嵐 豊
			吉田耕司郎 遠山 龍彦
			松本 正光
			笠島 眞

会員の動向

入 会

月日	種別	氏 名	科目	病・医院または勤務先
7/1	B2b	たにぐち ちひろ 谷口 千尋	小	高岡市民病院（金沢医療センターから）

退 会

月日	種別	氏 名	科目	退会の事由
6/30	B2b	こいずみ えいこ 小泉 瑛子	小	高岡市民病院から金沢医療センターへ

＊市医のあゆみ＊

6月16日 オープンゴルフコンペ

17日 厚生連高岡病院・医師会症例検討会
産業保健・健康スポーツ小委員会

18日 胃がん内視鏡検診読影会

19日 訪問看護ステーション事例検討会
高岡市民病院・医師会合同症例カンファレンス
肺がん検診読影会

25日 がん検診委員会
胃がん内視鏡検診読影会
小児科医会

26日 理事会
肺がん検診読影会

27日 高岡地域産業保健センター事例検討会

28日 定例会・定時総会

7月2日 在宅医療談話会

ドクターネットかたかご会
胃がん内視鏡検診読影会

3日 肺がん検診読影会

4日 高岡市民病院医療連携懇話会

5日 訪問看護運営委員会

8日 急患医療センター管理運営小委員会

9日 JCHO高岡ふしき病院症例カンファレンス
胃がん内視鏡検診読影会

10日 診療報酬明細書受付締切

肺がん検診読影会

12日 理事会



第18回 高岡市医師会オープンゴルフコンペ



6月16日(日)、恒例の高岡市医師会オープンゴルフコンペが高岡カントリー倶楽部頼成コースにおいて行われました。会員・従業員福祉事業の一環として、日頃より高岡市の地域医療と世界平和のために命を懸けて戦う医師会員、市内医療機関従事者、その家族の皆様を対象に毎年開催されています。

時折降る雨と強風にてスコアを崩す出場者が多い中、一人だけ涼しげな顔をしてホールアウトした男がいます。そう、連覇を成し遂げた久門弘選手。後半のインコースなんか出だしの10番でOBを叩きながら、トータル36のパープレーだってさ。悪天候は気にならないの?との問いかけに「雨と風は友達ですから」なんですって。

高岡市医師会気象担当部に調査させたところ、来年のコンペ開催日は晴れるそうです。皆さん、ふるってご参加ください。
(文責 山岸 孝広)



個人成績

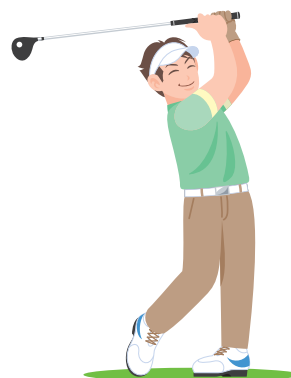
順位	競技者名	所属	G(OUT・IN)	NET
優勝	久門 弘	外科系	74(38・36)	70.4
準優勝	石黒 信治	内科系	89(43・46)	72.2
3位 (女性の部優勝)	和田 昭子	コ・メディカル	103(55・48)	73.0
4位	長谷田祐一	内科系	89(43・46)	74.6
5位	白川 尚哉	外科系	86(44・42)	75.2
6位	金子 敏行	外科系	102(49・53)	75.6
7位	宮島 久仁	外科系	112(58・54)	76.0
8位	和田 直樹	内科系	99(55・44)	76.2
9位	野畠 浩司	内科系	87(47・40)	76.2
10位	北野 隆利	外科系	102(54・48)	76.8
11位	畑 隆弘	コ・メディカル	101(52・49)	77.0
12位	山岸 孝広	外科系	96(49・47)	78.0
13位	亀井 康二	外科系	106(54・52)	78.4
14位 (女性の部準優勝)	中田 千秋	コ・メディカル	111(57・54)	78.6
15位	清水 道郎	内科系	121(59・62)	79.0
16位	藤田 一	内科系	119(55・64)	79.4
17位	西方 学	外科系	95(48・47)	81.8
18位	木谷 恆	内科系	118(61・57)	82.0
19位	高田 裕恭	外科系	106(54・52)	82.0
20位 (女性の部3位)	杉脇 和美	コ・メディカル	131(69・62)	83.0
21位 (女性の部4位)	渋谷久美子	コ・メディカル	133(67・66)	83.8
22位 (女性の部5位)	野原 真実	コ・メディカル	145(75・70)	83.8
23位 (女性の部6位)	竹内 都子	コ・メディカル	119(62・57)	85.4

団体成績

優勝
外科系

準優勝
内科系

3位
コ・メディカル



優遇金利の特典あり！ 各種ローンのWeb申込が可能になりました！

＊ご来店不要！ ＊24 時間 365 日お申込みOK！

① 当組合ホームページのWeb申込欄でお申し込みください。

ローン受付後、メールまたは電話で、申込内容を確認させていただきます。

② 事前審査させていただきます。

審査終了後、契約書類を送付いたします

③ 契約書に自署押印のうえ、資金使途確認書類を添付してお送り願います。

④ 契約手続き完了後に、ご希望の融資実行日に、ご融資を実行いたします。

⑤ Web申込みできる商品。(消費者ローンに限定)

①住宅ローン ②無担保住宅ローン ③リフォームローン

④マイカーローン ⑤教育ローン

⑥カードローン ドクター、メディカル、教育の3種類

⑥ Web申込の特典！ ～特別金利を設定しました～

制 度 融 資		通常金利	特別金利	下げ幅
住宅ローン	変 動	0.95	0.90	0.05
	5 年 固 定	0.85	0.80	0.05
	10 年 固 定	1.05	1.00	0.05
無担保住宅ローン	変 動	1.15	1.10	0.05
	5 年 固 定	1.05	1.00	0.05
	10 年 固 定	1.25	1.20	0.05
リフォームローン	変 動	0.95	0.85	0.10
	固 定	1.15	1.05	0.10
マイカーローン		0.95	0.85	0.10
教育ローン		1.10	1.00	0.10

※カードローンは特別金利の対象外とします。

(単位：%)

さわやか医信 みんなのきずな

富山県医師信用組合

<http://www.toyamadcu.co.jp/>

〒939-8222 富山県富山市蜷川336番地
TEL 076-429-6272 FAX 076-429-6467



8月の予定表



日	予定事項	時刻	場所
2日(金)	急患医療センター管理運営小委員会	19:30	急患医療センター
4日(日)	富山県医師会災害医療研修	9:30	当会
6日(火)	胃がん内視鏡検診読影会	19:30	当会
7日(水)	肺がん検診読影会	19:30	当会
9日(金)	理事会	19:30	当会
10日(土)	診療報酬明細書受付締切	10:00	当会
13日(火)	胃がん内視鏡検診読影会	19:30	当会
14日(水)	肺がん検診読影会	19:30	当会
15日(木)	盆休		
16日(金)			
19日(月)	厚生連高岡病院・医師会症例検討会	19:00	厚生連高岡病院
20日(火)	胃がん内視鏡検診読影会	19:30	当会
21日(水)	肺がん検診読影会	19:30	当会
26日(月)	産業医研修会	19:30	当会
27日(火)	がん検診委員会	19:30	当会
	胃がん内視鏡検診読影会	19:30	当会
28日(水)	肺がん検診読影会	19:30	当会
	理事会	19:30	当会

発行所
高岡市医師会
〒931-0011 高岡市下関町四番五十六号
電話 (0766) 2517060

発行人
高岡市医師会会長 藤田 一

編集後記

開業してもうすぐ8年。当院では予約無し、当日早いもん順でやってきました。というのも、過去の経験から予約患者さんを診察しつつ当日直接受診される方をうまくさばくことは難しく、しかも我が地元高岡は「きかん人」が多い印象があり、患者さんが誰のせいにも出来ない早いもん勝ちが一番良いと考えたからです。

思惑通り直接のクレームは多くはありませんが、混雑時は我先にと来院される患者さんが多くなり待ち時間が長くなりました。また他のクリニックがなんらかの予約システムを使っておられるのを見て、今回やっと、自動電話とネットから当日順番どりが出来るシステムを導入することにしました。これで混雑緩和と待ち時間の短縮ができればと思っております。

数日後から始動しますが、電子カルテとも連携させねばならず、どうなることやら。実はスタッフからのクレームがこわい… (H.A)



印刷所
有限会社 米島印刷

高岡市医師会

ホームページアドレス <http://www.takaoka-med.org/> Eメールアドレス office@takaoka-med.org